（別添資料１）

事業所名　ピース玉串店

支援プログラム

作成日　2025 年　2 月　12 日

法人（事業所）理念		社会で必要な自活力を身に付ける。									
支援方針		総合的な療育により、心・体・脳を整え、表現力やコミュニケーションスキル能力、集中力や社会性を身に付けるトレーニングを通じて【自立】を目指します。									
営業時間		9 時 00 分から 17 時 00 分まで							送迎実施の有無	あり	
		支　援　内　容									
本人支援	健康・生活	・日常生活動作及び手段的日常生活動作の獲得 ・定期的な心身の把握（毎日の観察、面談） ・身だしなみの整え方 ・危機認知スキルの向上（疑似体験・SST） ・食育（農業体験・ランチ、おやつクッキング）									
	運動・感覚	・感覚の特性への対応（特性に応じた感覚の導入を意識した運動や制作） リトミック、感覚教材、ラジオ体操、季節の制作、様々な道具の使い方など ・姿勢や運動、基本的、応用的動作能力の向上 トランポリン、サーキット、体力測定、ビジョントレーニング、ダンス等									
	認知・行動	・小集団での活動や遊びの中で、適切な場面に合わせた行動を習得する。 ・コグトレや机上課題に取り組み、認知力の向上を図る。 ・空間、時間、数の概念など認知発達を促す環境設定（スケジュールや時間の視覚化をホワイトボード等を使用し行う。）									
	言語 コミュニケーション	・SSTによる挨拶、お礼、謝罪、交渉、説得などのコミュニケーションスキルの向上 ・プリント課題による読み書き言葉に対する学習支援 ・コミュニケーション手段の活用（SST・発表する機会の提供・ロールプレイなど）									
	人間関係 社会性	・小集団・集団での遊びやゲーム、活動を通して人との関わり方や接し方を学ぶ ・社会体験や地域交流の場を設ける ・自己理解、他者理解、他者との距離感の理解への支援（SST・疑似体験・個別支援）									
家族支援		・家族へ定期的に報告・連絡・相談を行い連携を取っていきます。 ・家族のレスパイトケア等により延長も行っております。							移行支援	・具体的な移行先との調整、相談援助、連携	
地域支援・地域連携		・他の福祉サービスや学校などと必要に応じて連携を取っていきます。 ・学校送迎時の申し送りなども他職員と共有していきます。							職員の質の向上	・定期的な療育会議、職員会議、活動会議の実施 ・職員の各種勉強会や研修への参加	
主な行事等		・季節の行事（お花見・夏祭り・プール・紅葉・ハロウィン・クリスマス・節分等） ・外部講師によるダンスの実施 ・外出支援、外食支援 ・高齢者施設連携交流活動 ・年2回の避難訓練（消防署の方に来所頂き、災害を想定した避難訓練、防災センターへの来訪）									